職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		設置認可年	月日	校長名			所在地			
日本工学院専門	学校	昭和51年7月		中村 英二	〒 (住所)	144-8655 東京都大田区西蒲田				
設置者名		設立認可年		代表者名	(電話)	03-3732-1111	所在地			
学校法人片柳:	一一	昭和25年3月		千葉 茂	T (#:55)	144-8655 東京都大田区西蒲田				
					(電話)	03-6424-1111		I	744 AK CT DE C	
分野 文化·教養		認定課程名 統専門課程		官学科名 フアーティスト科		門士認定年度 (21(2009)年度	高度専門士認定	[年度]		7門課程認定年度 2(2020)年度
人化·教養										
学科の目的	音楽業界は成を目的と		音楽的な基礎知	□識、基礎テクニጷ	ックをマスター	し、柔軟な考え方、感性	を持った音楽家の育成	、社会人と	しての基礎に	力を持った人材の育
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)	中途退学	者 10 名(4.68%)								
修業年限	昼夜	全課程の修了に必!	要な総授業時数. i位数	又は総	講義	演習	実習	実懸	倹	実技
2 年	昼間	※単位時間、単位いずれ かに記入	1,710 単位		75 単位時間 単位	単位時間	3,210 単位時間 単位		単位時間単位	単位時間
生徒総定員	生徒到	€員(A) 留学生	上数(生徒実員の内数	g)(B) 留学生	割合(B/A)					
160 人	219		6 人		3 %					
	■卒業者 ■就職希	数 (C) 望者数 (D)	:	96 82	<u> </u>					
	■就職者	数(E)		84	À					
	■地元就 ■就職率	職者数(F) (E/D)		102	<u>人</u> %					
		に占める地元就職者		40						
	■卒業者	こ占める就職者の割	合 (E/C)		%					
	■進学者			88 4	% 					
就職等の状況	■延子旬									
	8人									
	٥٨									
	(令和		者に関する令和7年	年5月1日時点の	情報)					
		概先 奎克等								
	■主な就 (全和6年度									
	(令和6年度	卒業生) ・ターテインメン・ゲ-			器 グランデ	ィベース東京、株式会	社ノア サウンドスタシ	ジオノア/ノ	/アスタジオ	、UTグループ株
	(令和6年度 音楽・エン 式会社、	卒業生) ・ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサート	ヹスジャパン合「		器 グランデ		社ノア サウンドスタシ	ジオノア/ノ	/アスタジオ	、UTグループ株
第二妻/- トス	(令和6年度 音楽・エン 式会社、 ■民間の	卒業生) ・ターテインメン・ゲ-	<u>:</u> スジャパン合[三者評価:		器 グランデ	イベース東京、株式会	社ノア サウンドスタシ	ジオノア/ノ	/アスタジオ	、UTグル ー プ株
第三者による 学校評価	(令和6年度 音楽・エン式会社、 ■民間の ※有の場合	卒業生) グターテインメン・ゲー アマゾンウェブサーし 評価機関等から第 、例えば以下について	<u>:</u> スジャパン合[三者評価:	同会社 等)		無	社ノア サウンドスタミ	ジオノア/ノ	/アスタジオ	、UTグループ株
	(令和6年度 音楽・エン式会社、 ■民間の ※有の場合	卒業生) ・ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサーし 評価機関等から第	<u>:</u> スジャパン合[三者評価:			無 評(ジオノア /ノ	/アスタジオ	、UTグループ株
学校評価 当該学科の	(令和6年度 音楽・エン式会社、 ■民間の ※有の場合	卒業生) クーテインメン・ゲアマゾンウェブサー 東西機関等から第 、例えば以下について 評価団体:	ごスジャパン合「 三者評価: 日意記載	同会社 等) 受審年月		無 評(価結果を掲載した	ジオノア/ノ	ソアスタジオ	、UTグループ株
学校評価	(令和6年度 音楽・エン式会社、 ■民間の ※有の場合	卒業生) グターテインメン・ゲー アマゾンウェブサーし 評価機関等から第 、例えば以下について	ごスジャパン合「 三者評価: 日意記載	同会社 等) 受審年月		無 評(価結果を掲載した	ジオノア <i>/</i> ノ	/アスタジオ 	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサーし 評価機関等から第、 ・例えば以下について・ 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar	ごスジャパン合「 三者評価: 日意記載	同会社 等) 受審年月		無 評(価結果を掲載した	ジオノア/ノ	ソアスタジオ	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クーテインメン・ゲアマゾンウェブサー 東西機関等から第 、例えば以下について 評価団体:	ごスジャパン合「 三者評価: 日意記載	同会社 等) 受審年月		無 評(価結果を掲載した		アスタジオ	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クーテインメン・ゲー アマゾンウェブサー 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar	ごスジャパン合「 三者評価: ^{任意記載} tment/design/g	同会社 等) 受審年月	:	無 評(価結果を掲載した	2, 385 单		、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クーテインメン・ゲー アマゾンウェブサー 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業	ごスジャパン合「 三者評価: ^{任意記載} tment/design/g	同会社 等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の	:	無 評(価結果を掲載した	2, 385 ^直 420 直	単位時間	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クターテインメン・ゲーアマゾンウェブサーし 評価機関等から第、 (例えば以下について・ 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ビスジャパン合「 三者評価: Et意記載 tment/design/g 等と連携した実 等と連携した演 授業時数	同会社 等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数	: ○授業時数	無 評 水・	価結果を掲載した	2, 385 单 420 单	単位時間	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クターテインメン・ゲーアマゾンウェブサーし 評価機関等から第、 (例えば以下について・ 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ビスジャパン合「 三者評価: Et意記載 tment/design/g 等と連携した実 等と連携した演 授業時数	同会社 等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数	: ○授業時数	無 評 水・	価結果を掲載した	2,385 M 420 M M 1,710 M	単位時間単位時間	、UTグループ株
学校評価 	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) クターテインメン・ゲーアマゾンウェブサーし 評価機関等から第、 (例えば以下について・ 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と』	同会社 等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の)授業時数	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à à 1, 710 à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科の ホームページ URL	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサー! 評価機関等から第、 例えば以下について: 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必修	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と! うち企業等と!	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引	:)授業時数 実験・実習・身 資習の授業時奏	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à 1, 710 à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の実施した況	(令和6年度 音楽・エン 式会社、: ■民間の ※有の場合	卒業生) ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサー! 評価機関等から第、 例えば以下について: 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必修	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と! うち企業等と!	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 連携した必修の別	:)授業時数 実験・実習・身 資習の授業時奏	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à 1, 710 à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生) ターテインメン・ゲー アマゾンウェブサー! 評価機関等から第、 例えば以下について: 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必修	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と! うち企業等と!	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 連携した必修の別	:)授業時数 実験・実習・身 資習の授業時奏	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à 1, 710 à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と! うち企業等と!	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 連携した必修の別	:)授業時数 実験・実習・身 資習の授業時奏	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à 1,710 à à 420 à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生) クターテインメン・ゲー アマゾンウ・サー アマゾンウ・サー 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar は時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必修	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実 できる。 で変いまする で変いまする。 で変いまる。 で変いまする。 で変になる。 で変いをできる。 で変になる。 で変になる。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 で変にな。 でをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでを	同会社 等)	: D授業時数 定験・実習・身 質習の授業時数)	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à 1,710 à à 420 à 1	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した演 授業時数 うち企業等とご うち企業等とご ま等と連携した。 等と連携した実	同会社 等)	: D授業時数 定験・実習・身 質習の授業時数)	無 評(ホ・	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à à 1, 710 à à à 420 à à à à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した実! 等と連携した演! 授業時数 うち企業等と; うち企業等と; 素等と連携した演! をと連携した演!	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技が 習の授業時数 連携した必修の引 連携した必修の引 インターンシップ	: D授業時数 定験・実習・身 質習の授業時数) D授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à à 1,710 à à à 420 à à à à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田恵記載 田恵記載 本語記載 本語記載 等と連携した演 技業時数 うち企業等と うち企業等と うち企業等と を連携した演 大変に を連携した演 大変に を連携した変に を連携した。 できと連携した。 できと連携した。 できと連携した。 できと連携した。 できる。 、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の 習の授業時数 強・実習・実技の でのできます。 を表する。	: D授業時数 記験・実習・ 身質の授業時数 の授業時数 D授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 à 420 à à 1,710 à à à à à à à à à à à à	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生)	ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田恵記載 田恵記載 本語記載 本語記載 一本記述 一本記述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 インターンシップ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 連携した必修の別 連携した必修の別	: D授業時数 R験・実習・3 第四の授業時数 D授業時数 D授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 Å 420 Å 1, 710 Å Å 420 Å å å å å å å	単位 中間 単位 中間 甲单位 中間 甲基甲 中位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生)	ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田恵記載 田恵記載 本語記載 本語記載 一本記述 一本記述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の 習の授業時数 強・実習・実技の でのできます。 を表する。	: D授業時数 R験・実習・3 第四の授業時数 D授業時数 D授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 Å 420 Å 1, 710 Å Å 420 Å å å å å å å	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生)	ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田恵記載 田恵記載 本語記載 本語記載 一本記述 一本記述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一述 一	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 インターンシップ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の別 連携した必修の別 連携した必修の別	: D授業時数 R験・実習・3 第四の授業時数 D授業時数 D授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 Å 420 Å 1, 710 Å Å 420 Å å å å å å å	単位 中間 単位 中間 甲单位 中間 甲基甲 中位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田恵記載 田恵記載 本語記載 一本記述 一本記述 一述 一記述 一記述 一記述 一記述 一記述 一記述 一記	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技が 習の授業時数 連携した必修の引 は大シャン・ 験・実習・実技が のが表する。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	: D授業時数 定験・実習・ 身質の授業時数 D授業時数 D授業時数 の授業時数 の授業時数	無評が、	価結果を掲載した	2, 385 Å 420 Å 1, 710 Å Å 420 Å å å å å å å	単位 中間 単位 中間 甲单位 中間 甲基甲 中位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生) クーテインメン・ゲー アマリン・ケーア アマリン・ウード アマリン・ウード ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ごスジャパン合「 三者評価: 圧意記載 tment/design/g 等と連携した演 授業時数 うち企業等と注 素等と連携した演 授業時数 うち企業等と注 接した演 授之連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演 でを主連携した演	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数	無評が、	価結果を掲載した 一ムページURL	2, 385 à 420 à 1, 710 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à	単位時間間単位時時間間単位時時間間単位時時間間単位時時間間単位位時時間間単位位時時間間単位位時時間間単位位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合信 三者評価: 田意記載 まままます。 まままます。 まままます。 等と連携した実演 授業等数 うち企業等とさ。 等と連携した実 等と連携した実 等と連携した実 等と連携した実 等と連携した実 等と連携した実 等と連携したた 等と連携したが 等と連携したた 等と連携したた 等と連携したが 等と連携したた 第一部できた。 第一部でを 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部できた。 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一部でを 第一でを 第一でを 第一でを 第一でを 第一でを 第一でを 第一でを	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数	無評が、	価結果を掲載した 一ムページURL	2, 385 Å 420 Å 1, 710 Å Å 420 Å å å å å å å	単位時間間単位時時間間単位時時間間単位時時間間単位時時間間単位位時時間間単位位時時間間単位位時時間間単位位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		 エスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田彦記載 特した実際 等と連携したた演 授契・ちったと連携したた演 で変響等といる。 ま等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 R験・実習・時数 の授業時数 D授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 、事等 の授業時数	無 	価結果を掲載した 一ムページURL 第1号)	2, 385 à 420 à à 1, 710 à à à à à à à à à à à à à à à à à à à		、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況(A、Bいずれか	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		 エスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田彦記載 特した実際 等と連携したた演 授契・ちったと連携したた演 で変響等といる。 ま等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したた実演 で変響を表したた。 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 等と連携したたまで、 	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 R験・実習・時数 の授業時数 D授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 、事等 の授業時数	無評が、	価結果を掲載した 一ムページURL 第1号)	2, 385 à 420 à 1, 710 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à 1 à		、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームページ URL 金業等をと連携携状かした況(Aに記入)	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田本記載 田本記載 田本記載 田本記載 日本記載 日本記載 日本記載 日本記載 日本記載 日本記載 日本記載 日	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 実験・実習・時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 (専修学	無 	価結果を掲載した 一ムページURL 第1号)	2, 385 à 420 à à 1, 710 à à à à à à à à à à à à à à à à à à à		、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームン URL 当等をのまた。 は実践のでは、 は実際である。 は、	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田田・ 田恵記載 田田・ 田恵記載 田田・ 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 R験・実習・身質の受業時数 D授業時数 D授業時数 D授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 のででする 「専修学	無 群が、 表技の授業時数 な	価結果を掲載した ームページURL 第1号) 第2号)	2, 385 M 420 M 1, 710 M M 420 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単位位	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームスの は	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生) ターテインメン・ゲーア・アインメン・ゲーア・アインメン・ゲーア・アインメン・ゲーア・アインメン・ゲーア・アイン・アイン・アイン・アイン・アイン・アイン・アイン・アイン・アイン・アイ	ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田田・ 田恵記載 田田・ 田恵記載 田田・ 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 足験・実習・身質の授業時数 D授業時数 D授業時数 の授業時数 ので、事務等 ので、事務等 ので、事務等	無 群なの授業時数 な を技の授業時数 な を を を を を を を を を を を を を	価結果を掲載した ームページURL 第1号) 第2号) 第3号)	2, 385 M 420 M 1, 710 M M 420 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームスの は	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田田・ 田恵記載 田田・ 田恵記載 田田・ 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 足験・実習・身質の授業時数 D授業時数 D授業時数 の授業時数 ので、事務等 ので、事務等 ので、事務等	無 評技の授業時数 な を技の授業時数 な を校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項	価結果を掲載した ームページURL 第1号) 第2号) 第3号)	2,385 M 420 M 1,710 M M M 420 M M 420 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームスの は	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		ごスジャパン合「 三者評価: 田意記載 田田・ 田恵記載 田田・ 田恵記載 田田・ 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の 習の授業時数 連携した必修の引 インターンシップ 験・実習・実技の である。 連携した必修の引 は、大学でのである。	: D授業時数 足験・実習・身質の授業時数 D授業時数 D授業時数 の授業時数 ので、事務等 ので、事務等 ので、事務等	無 評技の授業時数 な を技の授業時数 な を校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項	価結果を掲載した ームページURL 第1号) 第2号) 第3号)	2,385 A 420 A 1,710 A A 420 A A 420 A A A A A A A A A A A A A A	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	、UTグループ株
学校評価 当該学科のホームスの は	(令和6年度と (令和6年度と (音楽・社、 (会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	卒業生) ターテインメン・ゲーア アターテインメン・ゲーア アマゾン・切って アマゾン・リーア 評価機関体: ww.neec.ac.jp/depar お時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必修 総授業時数 うち企業 うちを企 総授業時数 うち企業 うちを企 (うち企 の事物を関して での事を担め修正となる事で の事を担め修正となる事で の事を対して でいる。 の事を対して のまる の事を対して の事を対して の事を対して のまる の事を対して のまる	ごスジャパン合「 王者評価: 田意記載 田ent/design/s 等と連携したた演 接したた演 接したた演 接したた演 接したた演 接したた演 接したた演 接したた演 接したた演 をと連携したた実 がある企業携したた実 をと連携の数で乗りたっ をと連携の数で乗りた。 等とと連携の数で乗りた。 をと連携をなるできると をと連携をなるです。 をと連携をなるできると 要等とは、 をと連携をなるできると ををまました。 をと連携をなるできると ををまました。 をときまるできると は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	同会社等) 受審年月 graphics/ 験・実習・実技の で表現である。 を表現である。 を表現できます。 を表現できます。 を表現できます。 を表現である。 を表現できます。 を表現できまする。 を表現できます。 を表現できまする。 を表現できます。 を表現できます。 を表現できます。 を表現できまする。 をままするままする。 を表現できまする。 を表現できまする。 を表現できまする。 を表現できまする。 を表	: D授業時数 ・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際・ 実際	無 評技の授業時数 な を技の授業時数 な を校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項 ・ 校設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL 第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	2,385 A 420 A 1,710 A A 420 A A 420 A A A A A A A A A A A A A A		、UTグループ株

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程 の編成を行っていること。 I関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方 針

音楽分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。また音楽分野に関し、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と 企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証す

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、校長を委員長とし、副校長、学科責任者、教育・学生支援部員、学科から委嘱された業界団体及び企業関係者から各3名以上を委員として構成する。本委員会は、産学連携による学科カリキュラム、本学生に対する講義科目および演習、実習、インターンシップおよび学内または学外研修、進級・卒業審査等に関する事項、自己点検・評価に関する事項、その他、企業・業界団体等が必要とする教育内容について審議する。

また、教育課程編成委員会の意見は科内会議で審議されたのち、校長の許可を経て決定する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年4月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
宇佐美 友章	群馬県ネットメディア戦略アドバイザー 株式会社REDMusic 代表取締役	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	1
畑山 豊伸	株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	3
岡 ナオキ	株式会社Numéro.8 代表取締役社長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	3
中村 英詞	日本工学院専門学校 校長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
我妻 拓	日本工学院専門学校 副校長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
志鎌 克彦	日本工学院専門学校 ミュージックカレッジ ミュージックアーティスト科 科長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	-
吉野 雄一郎	日本工学院専門学校 ミュージックカレッジ ミュージックアーティスト科 主任	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
			_
			_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (4月、9月)

(開催日時(実績))

2025年6月20日(金)10時~

- (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況
- ※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

マルチタスクが求められる時代。生演奏、リアルライブ、フェスの開催が行われる状況に変化していく業界の流れをとらえる。 音楽教育のより一層の充実を図ることは第一プライオリティである。一生音楽を続けていく為、生活を安定できる「人としての 人生設計」をカリキュラムとして取り入れ、今後の学科の発展の基礎とする。

- 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

毎年変化する音楽的なニーズを連携企業から情報収集を行い。学科のカリキュラムに反映させる。レッスンは、プロとして活躍されてる音楽家が行う。

- (2)実習・演習等における企業等との連携内容
- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記
- |楽器のスキル向上とセッション時におけるコミュニケーションの大切さを学ぶことを目的として連携先企業から指導協力。

その実施方法について企業より講師を派遣していただき必要となるスキルの意味合いを理解し実践できる力を身につけさせる。 終了後に連携先企業からの講評を参考にして評価を決定する。また、学生の学習評価を踏まえ、改善・工夫について協議する。 (3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科 目 名	科 目 概 要	連携企業等
ベーシックレッスン1	専門録を身に付ける為に、基礎レッスンを行うと共に音楽 全般に関する基礎知識を学んでいく。また、ソロやバンドな どレベルに合わせたトレーニングを実施	株式会社スマッシュルーム
ベーシックレッスン2	専門録を身に付ける為に、基礎レッスンを行うと共に音楽 全般に関する基礎知識を学んでいく。また、ソロやバンドな どレベルに合わせたトレーニングを実施	株式会社スマッシュルーム

- 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係
- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

企業等連携研修に関する規程に基づき、カレッジ教員研修を年2回行う。科長、主任、助手、教育補助員等、役職ごとの研修 を年に数回行う。

また、業界研究や技術研鑽のための外部セミナーや勉強会などを推奨し多数の職員が積極的に参加している。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

ヴォーカルコンディショニング講座 連携企業等: ヴォーカルコンディショニング協会 研修名:

対象: ミュージックアーティス 期間: 2024年11月6日(水) ト科教員

代表「井上眞理」氏より、声の潜在的なパフォーマンス能力は発声に関わる筋肉の緊張や疲労、使い方の 内容

癖などを改善し、首・喉頭・舌・顎・肩・肋骨・上胸部の筋肉の緊張をリリースすることにより、呼吸・発声・声 の持続・肺活量の回復など、人としての身体の使い方を授業に活かしながら指導する方法。

②指導力の修得・向上のための研修等

外国人留学生の状況と日本での就職活動について **連携企業等**:東京工科大学附属日本語学校等 研修名:

ミュージックカレッジ教 期間: 8月26日(木)

職員

本学園内の日本語学校および本校キャリアサポートセンター職員による留学生についてのレクチャー。留

学生の国籍、在留資格、義務などについて理解を深めた。また、2月29日に改正された在留資格に関する 内容

告示と運用指針についての詳細を確認した。

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

音楽エンタテインメント分野におけるマーケティング 連携企業等: 未定 研修名:

対象: ミューシックカレッシ教 2025年8月予定 期間:

最新の音楽マーケティングに関するノウハウを学ぶ 内容

②指導力の修得・向上のための研修等

通信制高等学校における生徒指導の現状 連携企業等: 未定 研修名:

対象: ミューシックカレッシ教 期間: 2025年8月予定

多様な価値観の生徒が在籍する通信制高校の生徒指導の現状について学ぶ 内容

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

専修学校における学校評価ガイドラインに沿っておこなうことを基本とし、自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、客観性や透明性を高める。学校関係者評価委員会として卒業生や地域住民、高等学校教諭、専攻分野の関係団体の関係者等で学校関係者評価委員会を設置し、当該専攻分野における関係団体においては、実務に関する知見を生かして、教育目標や教育環境等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動の改善の参考とし学校全体の専門性

(- \ F	- 14 11/ 1	1	/ == /== 19			
1/2/1	専修学校に	こせいせんに	2 422 511 144 45	75 7		レクトラナロ
$\mathbf{I}(\mathbf{Z})\mathbf{I}$	単 118 一 イツ 1.	-んしんシチ	-~~ = / /	1 1 /1 .	/ IU/JJB H (というかいかっ

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念•目標	(1)教育理念·目標
(2)学校運営	(2)学校運営
(3)教育活動	(3)教育活動
(4)学修成果	(4)学修成果
(5)学生支援	(5)学生支援
(6)教育環境	(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集	(7)学生の受入れ募集
(8)財務	[(8)財務
(9)法令等の遵守	(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	(10)社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	00000

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

00000

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所属	任期	種別
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社最高顧問	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	IT企業等委 員/卒業生委 員
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	地域関連/ 会計専門委 員
壺阪 敏秀	株式会社テレビ神奈川 取締役・編成局長兼報道 局長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	クリエイター ズ企業等委 員
小澤 賢侍	CG-ARTS協会(公益財団法人 画像情報教育振興協会) 教育事業部教育推進グループセクションチーフ	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	クリエイター ズ/デザイン 企業等委員
吉崎 彰	一般社団法人 大田工業連合会 事務局長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	テクノロジー 企業等委員
田山 順一	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 常務理事	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	ミュージック 企業等委員
宮地 裕	学校法人上野塾 東京実業高等学校 進路指導部部長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	学校関連

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物・ その他(

))

DRL: https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和7年9月30日

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

教育目標や教育活動の計画、実績等について、企業や学生とその保護者に対し、必要な情報を提供して十分な説明を行うことにより、学校の指導方針や課題への対応方策等に関し、企業と教職員と学生や保護者との共通理解が深まり、学校が抱える課題・問題等に関する事項についても信頼関係を強めることにつながる。また、私立学校の定めに基づき「財産目録」「貸借(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

	MY OUT IT A TELL MADE AND A MEDICAL MADE
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(2)各学科等の教育	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿
(3)教職員	教員·教員組織
(4)キャリア教育・実践的職業教育	就職等進路、学外実習・インターンシップ等
(5)様々な教育活動・教育環境	施設·設備等
(6)学生の生活支援	中途退学への対応、学生相談
(7)学生納付金・修学支援	学生生活、学納金
(8)学校の財務	財務基盤、資金収支計算書、事業活動収支計算書
(9)学校評価	学校評価
(10)国際連携の状況	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(11)その他	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ · 広報誌等の刊行物 · その他())

URL: https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和7年9月30日

授業科目等の概要

				課程 ミュージ	ックアーティスト科)										_	
	:	分類	Į						授	業フ		場	所	教	員	
		必	由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	講	演習	実験・実習・実技		校外			企業等との連携
1	0				自分の人生のキャリアについて、すべてに 共通するスキルを学びます。	1 • 前	30	2	0			0		0		
2	0				自分の人生のキャリアについて、すべてに 共通するスキルを学びます。	1 • 後	30	2	0			0		0		
3	0			音楽ビジネス スキル 1	音楽業界を含む社会として必要な知識を学 ぴます。	1 • 前	30	2	0			0				
4	0				音楽業界を含む社会として必要な知識を学 ぴます。	1 • 後	30	2	0			0				
5	0			ビジネス検定 対策講座	ビジネス検定試験に向けて必要な知識を学 びます。	1 • 通	30	2	0			0				
6			0	ボランティア 1	社会貢献、地域貢献といった体験を通し て、自身も社会に関わる喜びを得ていきま す。	1 • 通	30	1			0		0	0		
7	0			外国語 1	ネットなどを通じて音楽が世界に広がって いる現在、音楽で必要な外国語を学びま す。	1 · 前	30	2	0			0		0	0	
8	0			外国語 2	ネットなどを通じて音楽が世界に広がって いる現在、音楽で必要な外国語を学びま す。	1 • 後	30	2	0			0		0	0	
9	0			音楽基礎A 1	音楽に関わる者として必要な基礎知識を学 びます。楽譜の読み方をはじめ、各学科の 特性に合わせた内容も学んでいきます。	1 · 前	30	2	0			0		0		
10	0			音楽基礎A2	音楽に関わる者として必要な基礎知識を学 びます。楽譜の読み方をはじめ、各学科の 特性に合わせた内容も学んでいきます。	1 • 後	30	2	0			0		0		
11	0			音楽基礎B1	音楽に関わる者として必要な基礎知識を学 びます。楽譜の読み方をはじめ、各学科の 特性に合わせた内容も学んでいきます。	1 • 前	30	2	0			0		0		
12	0			音楽基礎B2	音楽に関わる者として必要な基礎知識を学 びます。楽譜の読み方をはじめ、各学科の 特性に合わせた内容も学んでいきます。	1 · 後	30	2	0			0		0		

13	0			作品研究 1	優れた作曲家、プロデューサーの作品を研究することによって、自分のオリジナリティーにつながる研究を行います。	1 • 前	30	2	0		0		0	
14	0			作品研究 2	優れた作曲家、プロデューサーの作品を研究することによって、自分のオリジナリティーにつながる研究を行います。	1 • 後	30	2	0		0		0	
15	0			作詞・作曲 1	オリジナル曲の根拠となるメロディと詞の 創作方法を学びます。先人の作った名作を 研究しながら、メロディと詩のはめ方、ス トーリー展開についても学びます。	1 · 前	30	2	0		0		0	
16	0			作詞・作曲2	オリジナル曲の根拠となるメロディと詞の 創作方法を学びます。先人の作った名作を 研究しながら、メロディと詩のはめ方、ストーリー展開についても学びます。	1 • 後	30	2	0		0		0	
17		Ó	0	マルチメジャ ー	アーティストのステージを研究し、周辺を 含めたプロの技術を学びます。	1 • 通	15	1	0		0		0	
18		(0		アーティストのステージを研究し、周辺を 含めたプロの技術を学びます。	1 • 通	15	1	0		0		0	
19		(0		学科に関連する資格に対して集中的な対策 講座を開催します。	1 • 前	15	1	0		0		0	
20		(0		学科に関連する資格に対して集中的な対策 講座を開催します。	1 • 後	15	1	0		0		0	
21		(海外・国内研 修	学科の特色に基づいたプランで、本場のエ ンタテインメントを学びます。	1 • 後	30	1		0	0	0		
22		(0	特別講義 1	特別講師を招いた授業やイベントなどを開 催します。	1 • 前	15	1	0		0		0	
23		(0	特別講義 2	特別講師を招いた授業やイベントなどを開 催します。	1 • 後	15	1	0		0		0	
24	0			ベーシック レッスン1	基礎的なフォーム、演奏スタイルを学びながら課題曲を基本にアンサンブルなどの方法を通して学習していきます。	1 • 前	210	4		0	0		0	0
25	0			ベーシック レッスン2	基礎的なフォーム、演奏スタイルを学びながら課題曲を基本にアンサンブルなどの方法を通して学習していきます。	1 • 後	210	4		0	0		0	0
26		(0	ボランティア 2	社会貢献、地域貢献といった体験を通して、自身も社会に関わる喜びを得ていきます。	2 · 前後	30	1		0	0		0	
27	0				人生のキャリアについて、すべてに共通す るスキルを学びます。	2 • 前	30	2	0		0	0		

28		0		人生のキャリアについて、すべてに共通す るスキルを学びます。	2 • 後	30	2	0		0	C		
29	0			音楽業界を含む社会人として必要な知識を 学びます。	2 • 前	30	2	0		0			
30		0	音楽ビジネス スキル4	音楽業界を含む社会人として必要な知識を 学びます。	2 • 後	30	2	0		0			
31	0		音楽基礎A3	ミュージシャンとして必要最低限となる ハーモニーの理論を学びます。	2 • 前	30	2	0		0	C)	
32		0	音楽基礎A4	ミュージシャンとして必要最低限となる ハーモニーの理論を学びます。	2 • 後	30	2	0		0	C)	
33	0		音楽基礎B3	多様な形態での作品発表を目的としたマル チメディアの基礎を学びます。	2 • 前	30	2	0		0	C)	
34		0	音楽基礎B4	多様な形態での作品発表を目的としたマル チメディアの基礎を学びます。	2 • 後	30	2	0		0)	
35	0		作品研究 3	音楽業界のありかたやエンタテインメント の将来を、メディア業界全体の動きに照ら し合わせながら、新時代のアーティスト・ 作品のあり方について考えていきます。	2 • 前	30	2	0		0			
36		0	作品研究 4	音楽業界のありかたやエンタテインメント の将来を、メディア業界全体の動きに照ら し合わせながら、新時代のアーティスト・ 作品のあり方について考えていきます。	2 • 後	30	2	0		0			
37	0		作詞・作曲3	オリジナル曲の根拠となるメロディーと歌 詞の創作方法を学びます。	2 • 前	30	2	0		0		0	
38		0	作詞・作曲 4	オリジナル曲の根拠となるメロディーと歌 詞の創作方法を学びます。	2 • 後	30	2	0		0		0	
39		0	ライブステー ジ鑑賞 2	アーティストのステージを研究し、周辺を 含めたプロの技術を学びます。	2 • 通	15	1	0		0		0	
40		0	資格対策講座 3	学科に関連する資格に対して集中的な対策 講座を開催します。	2 • 前	15	1	0		0		0	
41		0	資格対策講座 4	学科に関連する資格に対して集中的な対策 講座を開催し ます。	2 • 後	15	1	0		0		0	
42		0	特別講義3	特別講師を招いた授業やイベントなどを開 催します。	2 • 前	15	1	0		0		0	

43		0		特別講師を招いた授業やイベントなどを開 催します。	2 • 後	15	1	0		0			0	
44		0		本校提携・協力関係の企業で行われる企業 研修です。	2 • 後	420	14		0		0		0	
45	0			プロになる為の知識を実践を想定して幅広 く学習していきます。	2 • 前	240	4		0	0			0	
46		0	アドバンス レッスン2	プロになる為の知識を実践を想定して幅広 く学習していきます。	2 • 後	240	4		0	0			0	
		合	<u></u> 計	46	i 1	科目			2385	単位	立 (単位	時間)

	卒業要件及び履修方法	授業期間等	Ē
卒業要件	· 卒業時に必修科目1290時間および選択科目420時間以上取得し、合計1710 ・時間以上取得すること。	1 学年の学期区分	2 期
履修方法	1年次は必修870時間履修すること 2年次は必修420時間、選択科目420時間以上履修すること	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。